

問1 ヒョウタンは、夏になるとどのようなようすになりますか。

問2 次の昆虫（こんちゅう）のうち、成虫（せいちゅう）のすがたで冬をこすものはどれですか。

問3 夏になると、成虫が大きな声で鳴くようになる昆虫（こんちゅう）は何ですか。

問4 ヘチマの実は、じゅくしてくると、その色はどのように変化しますか。

問5 秋になって大きく育ったヒョウタンの実の中には、何ができていますか。

問6 オオカマキリがたまごを産むのは、どの季節ですか。

問7 春になると、鳥がサクラの花に集まっておこなうことがある行動はどれですか。

問8 オオカマキリが、秋にたまごを産む行動のことを何といいますか。

問9 夏になると、サクラの木はどのようなようすになりますか。

問10 冬の空気のあたたかさ（気温）や、池や川などの水のつめたさ（水温）は、秋とくらべてどのようになりますか。

問11 冬になると葉やくきがすべてかれてしまうヒョウタンが、次の春に新しい芽を出すために、冬の間、実の中にのこしているものは何ですか。

問12 たまごのすがたで冬をこす虫は、次のうちどれですか。

問13 季節による変化を調べるときに、生き物のようすを観察したあとに必ず行う大切なことは何ですか。

問14 生き物のようすを観察した結果を記録して、季節によるちがいを調べる方法を何といいますか。

問15 鳥がサクラの花に集まって、花のみつをすう様子が見られるのは、1年のうちのどの季節ですか。

問16 寒い季節になると、植物は実の中に何を残してかれますか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え くきがよくのび、葉がふえて花がさく。	ヒョウタンは、夏になるとくきがよくのびて、葉の数がふえ、花がさきます。
問2	答え ナナホシテントウ	モンシロチョウはさなぎ、カブトムシは幼虫、トノサマバッタは卵で冬をこしますが、ナナホシテントウは成虫のすがたで冬をこします。
問3	答え アブラゼミ	夏になると、アブラゼミの成虫が鳴くようになります。
問4	答え 緑色から茶色に変わる	ヘチマの実は、じゅくしてくると緑色から茶色に変わります。
問5	答え たくさんのたね	秋になるとヒョウタンの実は大きくなり、実の中にはたくさんのたねができます。
問6	答え 秋	オオカマキリは、秋になるとたまごを産みます。
問7	答え 花のみつをすう	春になると、鳥がサクラの花に集まって、花の中にあるあまいみつをすうことがあります。
問8	答え オオカマキリの産卵（さんらん）	オオカマキリがたまごを産む行動のことを「産卵（さんらん）」といいます。
問9	答え 花はすべて散っており、緑の葉がたくさんついた状態	夏になると、サクラの花はすべて散ってしまいます。その代わりに、緑の葉がたくさんしげった状態になります。
問10	答え 低くなる	冬は、秋とくらべて気温も水温も低くなります。
問11	答え たね	ヒョウタンは冬に葉や茎が枯れてしましますが、実の中に「たね」を残すことで、春にまた新しい芽を出すことができます。
問12	答え オオカマキリ	オオカマキリは、たまごのすがたで冬をこす虫です。ほかの虫は、さなぎや幼虫、成虫など、それぞれちがうすがたで冬をこします。
問13	答え 観察した結果を記録すること	季節による変化を調べるためには、観察した結果をしっかりと記録に残しておくことが大切です。
問14	答え 季節による変化の調べ方	生き物のようすを観察して記録し、季節ごとにどのように変わるかを調べる方法を「季節による変化の調べ方」といいます。
問15	答え 春	サクラの花は春に咲くため、鳥がサクラの花のみつをすう様子が見られるのは春です。
問16	答え たね	寒い季節になると、植物は実の中にたねを残してかれます。